

「エフエムいずも」で、毎週土曜日9時50分頃～ 出雲芸術アカデミーの出雲フィルハーモニー・チェンバーオーケストラと合唱の皆さんが演奏した校歌を聴くことができます♪



# 校歌を歩こう

作詞／古田 弘 作曲／有賀 正助

八雲立つ 出雲の国は わがふるさと  
 国の聲の まほらばの  
 おお わが西野小学校  
 その小学校の わたしらだ  
 磨きあう心と心 らしあう鏡と鏡

斐伊川の 水は清らか  
 青垣の 旅伏神奈備  
 野はひらけ 実り豊かに  
 人らみな 手をりて行く  
 澄みとおる 空の深さよ  
 わが胸の奥に いただきて  
 言うべきは 明らかに  
 聞くべきは ほほえみで聞く  
 照らしあう鏡と鏡 磨きあう心と心

見よ 学園に咲きさかる  
 歌の花ばな かぐわしく  
 日本海の荒濤に  
 大きな虹を かけるのだ  
 ああ わが西野小学校  
 その小学校の わたしらだ

## 西野小学校

西野小学校は斐伊川西部に位置し、1970（昭和45）年4月に当時の伊波野小学校と出西小学校、阿宮小学校が統合して開校しました。1991（平成3）年に当時小学6年生だった坪田愛華さんが漫画「地球の秘密」を描いて環境問題を訴えました。12歳の若さで亡くなりました。坪田さんの思いは、同校の学習や演劇など今でも受け継がれています。



■出西・伊波野一里塚（斐伊川町神氷）  
 江戸時代、主要な街道の両側に一里（約4km）ごとに土を盛って木を植えられた塚の一つで、1937（昭和12）年に国の史跡に指定されました。距離の目安などの役割があり、旅人の目印として利用されましたが、その後は台風や病害虫の被害を受け、現在は根元を残すのみとなっています。旧山陰道をはさんで東塚は旧出西村、西塚は旧伊波野村に属していたためこの名称になりました。

■万九千神社（斐伊川町併川）  
 旧暦の10月を出雲地方では神在月と呼び、全国の神様が人々の縁結びなどを話し合ったために集まります。出雲大社など複数の神社に滞在して神議（※）を行った神々が、出雲路の最後に訪れ、神議の締めくくりとして直会と呼ばれる宴会を開いたと伝えられます。また、同じ境内には地元・斐伊川併川地区の氏神様を奉る立虫神社もあります。

※神議：神々が集まり、神聖な話し合いを行うこと。



万九千神社



出西・伊波野一里塚

エフエムいずもを聴くときは…♪ 80.1 MHz に合わせてね♪

